

# 怒涛

題字 近藤 緑郎 氏

柏中柏高同窓会新聞  
発行代表者 土田新吾  
印刷所 (株)柏崎インサツ



高77回卒業生の皆さん  
ご卒業  
おめでとうございます

会の円滑な運営のため  
会費を納めていただきたく、  
皆さまのご協力を  
お願い申し上げます。

## 新しい年を迎えて

同窓会長 土田新吾 (高16回)



今年には阪神淡路大震災から三十年。災害大国日本を再認識した巨大地震であった。以後、ボランティア活動が活発化し、組織的な取り組みも進んだ。当時、十四回卒の西川正純氏が柏崎市長だった。震災発生後、間髪を入れず現地を訪れ、当局としてできることを把握し、行動を起こされた。また柏崎にとつては他人の対応に批判的な声も少なからずあったように思う。その九年後、十二年後と柏崎は相次いで大きな災害に遭遇することとなる。中越地震、中越沖地震である。全国各地から奮闘の支援が寄せられた。感謝の念に堪えなかつた。助け合う心、人々との絆の大切さを脳裏に焼きつけた出来事であった。さて県内の高校入学者数が激減していることはご存知だろうか。過去最大の入学者数の年と比較し、三分の一ほどに減少する年が間もなくくる。学校の統廃合が急速に進みつつある所以だ。具体的に発表された地域もある。我々同窓生が地域の人事で躍成長することを望む。すべて他人事ではない。我々同窓生が地域の人事と共に関心をもつて、我母校への支援・協力されんことを祈りたい。

## 無限の可能性を信じて

同窓会常任幹事 武本克彦 (高29回)



高77回卒業生のみならず、ご卒業おめでとうございませう。人は、無限の可能性を秘めていると言われます。あなたは、自分にも無限の可能性があると信じていることができますか。無限の可能性を引き出せば、まちがなくなるとは、無限の可能性を引き出すための第一歩は、目標・願望を持つことです。

しかも、その目標・願望は曖昧なものではなく、明確で強くなければなりません。17年前の小説『夢をかきかき』の主人公はごく平凡なサラリーマンです。彼は「神様」を名乗る謎の生き物・ガネーシャの手解きによって自らの人生を変えていきます。「自分を信じて」と長年ずっと思いが、何をやっても三日坊主でなかなか自分を変えられない。そんな主人公がガネーシャの課題を一つずつ実践していきま

## 幸せな三年間

高77回  
卒業期幹事代表  
中澤優太



柏崎高校での三年間、本当に環境に恵まれていたと改めて感じています。三年生までの活動や行事など、多くの時間を過ごしました。その時々に関わる同級生は個性豊かであり、先生方や地域のみなさんのおかげで、有意義で幸せな三年間が過ぎました。これから先、私も柏崎高校の卒業生として、同級生の方々のサポートや協力をお願いいたします。

公に対してガネーシャが返した言葉。「成功するための一番重要な要素は、人の言うことを聞かないこと。成功するよう自分を変えたいと思つて、でも手磨きで磨いたように、商売道具を大切にしよう」という教えです。「靴磨きが自分の人生の成功につながる」と思えない「ちゆうことやんか。」

### 高77回卒業期幹事

◎ 中澤 優太
○ 品田 花乃
泉 文太
岩村 美空
金子 颯太
金子 珀翔
三五 瑛太
武本 悠太
山田 真乃
山中 陽和

(◎代表、○副代表)

### 事務局より

- ① 郵便 〒945-0065 柏崎市学校町4-1 新潟県立柏崎高等学校 柏中・柏高同窓会 事務局
- ② ファックス 0257-35-7838
- ③ E・メール dotoh@kzh.biglobe.ne.jp
- ④ 電話 090-5217-8346

■会員の「住所変更・訂正」「物故」の連絡は、上記の①郵便 ②ファックス ③E・メールでお願いいたします。  
■正確を期すため、④電話での連絡はできるだけ避けてください。  
■特に、「物故」の連絡は、必ず①②③でお願いいたします。

### 2025 (令和7) 年度 総会のご案内

	本部	東京柏会	関西柏会	新潟柏会
日時	8月2日(土) 14:30~記念文化講演会 16:40~総会・懇親会	7月12日(土) 14:00~16:00講演会など 講師:獨協大学学長 前沢浩子様(高31)	10月25日(土) 14:00~17:00	6月28日(土) 15:00~18:00 講演会 講師:室賀美津雄様(高8) 演題「育てたように子は育つ」
会場	柏崎市産業文化会館 柏崎市駅前2-2-45	東京新潟県人会館2階ホール 台東区上野1-13-6	ひふみ旅館 京都市下京区不明門(アケズ)通七条下ル	万代シルバーホテル 新潟市中央区万代1-3-30
会費	会員券:(未定)(事前に販売) 学生:1,000円/新会員:無料	36歳以上5,000円 35歳以下2,000円 25歳以下 無料	一般:3,000円 学生:無料	一般:7,000円 学生:1,000円 ※講演会だけの参加は無料
事務局連絡先	村田孝夫(高16) TEL 090-5217-8346	流矢大士(高32) TEL 03-5474-0725	山崎 学(高37) TEL 075-724-3386	斎川英子(高21) TEL 090-4055-1041

柏中・柏高同窓会会長

土田新吾 (高16)

〒945 柏崎市米山台五丁目十二  
電話 (0257)241722

公認会計士

坪田秀雄 (高20)

〒945 柏崎市中央町四番四号  
電話 22116115

(社)外国人材支援機構理事長  
日本化薬取締役

藤島安之 (高17)

暁歩書道会

主宰 今井 暁歩 (高23)

柏崎市穂波町六番十号  
TEL FAX 02571319150

稲田医院

稲田勢介 (高26)

柏崎市春日二丁目二十三  
TEL (三二二) 〇七七七

SAIKAWA  
株式会社サイカワ  
代表取締役社長 西川正男 (高27)

柏崎市大字安田田尻工業団地7586

高木医院

高木秋夫 (高27)  
勝井文美 (高23)

柏崎市西本町二丁目八十一

柏崎司法書士会々員

藤 營士勝 (高14)

TEL 〇二五七二二二〇六三  
田 辺 信 一 (高17)

TEL 〇二五七一七九四九  
宮 田 知津子 (高25)

TEL 〇二五七一五五三二  
江 口 淳 (高30)

TEL 〇二五七一〇四二八  
井 比 俊 雅 (高45)

TEL 〇二五七一〇五五四  
柿 崎 啓 子 (高47)

TEL 〇二五七一四四〇一  
伊 藤 勝 史 (高49)

# 支部だより

## 変化の時

会長 堀井 正人 (高28回)

2024年7月6日、有楽町新国際ビルの「日本倶楽部」にて、この会場最後の東京柏会総会が行われた。昭和の時代に「一斉に建築されたビルは、どこも老朽化し、今建て替える時期に来ている」という。思えば、随分恵まれた場所で開催できていたものだ、感謝せずにはいられない。



矢代前会長、堀井新会長



演奏中の楽器



総会参加者

また、時には趣向の違う講演を開催したりどうかと考え、ウクライナのバンドウーラ奏者カテリーナさんをお呼びし「平和の祈りコンサート」と題して開催した。カテリーナさんの心の叫びとも言える歌声は感動的で、聴く人の心にダイレクトに迫ってきた。涙を浮かべ聴き入る人もいて、コンサート後、ウ

クライナ支援のために寄付をする方々も多かった。

若手の新たな幹事も増え、一年に一度、在京の同窓の皆様が楽しく憩える場を創造していくのが、我々の務めと思っている。

2025年度の総会は、新装なった御徒町の新潟県人会館ホールで、7月12日(土)に開催することが決定。

\*昨年、東京柏会のホームページも立ち上げましたので、御覧いただければ幸いです。

## 関西柏会活動報告

副会長兼事務局 山崎 学 (高37回)

新たな取り組みとして、2023年度の総会参加者にグループLINEの参加を呼び掛けたところ、現在13名が参加しています。グループLINEでは、柏崎に帰省した際の米山の写真など柏崎の風景や、経営しているお店の紹介、自己紹介など様々な交流が行われています。さらに、2024年1月に京都で開催された都道府県対抗女子駅伝の新潟チームの中学生区間に柏崎の選手が出場する情報があつた際には、LINEで応援を募り有志で烏丸大町(京御所南側)まで応援に行きました。

## 支部だより

会長 山田 修 (高17回)

コロナ禍は社会を分断した半面で、「何事も前例踏襲でいいのだろうか」と物事のあり方に再考も促しました。新潟柏会も例外ではなくしばらく停滞期と試行錯誤がありました。

三月にはそんな逆境を跳ね返して一八三人の後輩たちが母校を卒業し、式直後に同窓会に入会してくれました。新潟柏会として激励の機会もいただきましたが、挨拶より印象深いマジックで、と伊部悦雄幹事(高11回)が一肌脱いでくれました。昇警時代からの腕前を披露。伊部幹事が登壇した途端、会場(産文会館)が盛り上がったのは言うまでもありません。



伊部悦雄幹事の講演風景

六月の総会には桜井雅浩・柏崎市長に来港を仰ぎ講演してもらいました。桜井市長は「保守、そして進取 原発、再エネの共生、脱炭素のまちへ」と題して柏崎の歴史と現状、未来を熱く語りてくれました。原発再稼働問題や十一月の市長選挙を控えた時期でしたが、熱弁に参加者のひとりには「桜井市長の柏崎への強い思いが伝わってきた。なんだか元気が出た」と感心した様子でした。

総会には土田新吾同窓

丸丸大町(京御所南側)まで応援に行きました。また、昨年の甲子園大会に柏崎から新潟産業大学附属高校が出場した際に、炎天下(猛暑)にもかかわらず、複数の会員が応援に行きました。

特に近年は、年配の常連会員が高齢化のため欠席が多く、開催場所や開催時間を見直すなど役員会でも検討しています。



支部メンバーの集合写真

## 閑話休題 柏崎の郷土玩具について

全国各地にその土地の郷土玩具があり、海辺では舟、貝細工、山間部では、こけしに代表される木地玩具、麦わら細工、きびから細工、都市部では和紙の古紙をつかった張り子、桐のおがくずを使った練り物細工、土人形に代表されます。

新潟県を代表する郷土玩具は、六角凧と三角達磨です。六角凧は白根三条、三角達磨は水原でつくられていました。凧

## 柏崎郷土物語 (26)

岩下 正雄 (高16)

基本的には長方形、達磨はまるいものです。柏崎でもかつて三角達磨が作られていました。これは、幼児の夜泣きに効果があると言われ、起き上がり小法師です。別名「のんぎょう」といって、明治・大正の子供の遊び相手でした。

又柏崎は暮から小正月にかけて天神まつる風習が今でも残っています。これらの土人形は京都の伏見稲荷大社で、江戸中期から授与されて

なりました。この瓦を焼く窯を造るのに招かれたのが、能登瓦の産地羽咋の北惣吉です。彼は冬期に天神をはじめ、恵比須、大黒、等を作りま

その後、岩室出身の伊藤八五郎、加茂出身の永井新次郎等が赤坂山の土

いただき開催することが出来ました。2024年度は記念講演を行わず、会員相互の交流や意見交換に時間をとることを主に開催しました。

玩具にはそれぞれつくられたいわれがあり、遊びをする子供達をみることも、ほとんどなくなりました。

重要な課題の一つです。2025年度の総会は、10月25日(土)で開催を予定しています。



三角達磨と凧

**柏崎信用金庫**  
理事長 小出 昭夫 (高27)  
柏崎市東本町一丁目二番十六号  
電話 (0257) 241-3321

文芸総合同人雑誌  
**北方文学**  
玄文社 柴野毅実 (高22)  
genbun@tulip.ocn.ne.jp  
徳間信高 23 稲田文字子 高25 柳沢美幸 (高34)

柏崎市長峰町七番六号  
**イシザカ**  
代表取締役 石坂 泰男 (高35)

**株式会社 小林英文英堂**  
代表取締役 小林 英介 (高34)  
〒945-0066 柏崎市西本町二丁目二番一十一号  
TEL (0257) 241-3360 FAX (0257) 241-3363

**矯正歯科・小児歯科・歯科**  
きたざわ歯科  
かみあわせ研究所  
北澤 智昭 (高23)

**(株) 柏新商会**  
代表取締役 吉田 孝 継 (高32)  
吉田 晃 継 (高59)

**高橋信法律事務所**  
辯護士 高橋 信 行 (高33)  
〒940-0084 長岡市幸町一丁目一〇号 幸町ビル二階  
TEL (0258) 371-5511 FAX (0258) 371-5512

**(有) 綾子舞本舗 ヲヲハシ**  
代表取締役 高橋 克 巳 (高33)  
柏崎市原町六一四十二  
TEL (025) 476-21

**株式会社 植木組**  
代表取締役会長 植木 義明 (高23)  
新潟県柏崎市駅前一丁目五番四五号

**株式会社 アイエステート**  
代表取締役 松谷 誠也 (高24)  
〒945-0068 柏崎市東港町四番一十一号  
TEL (0257) 241-3345



# 令和6年度 SSH(スーパーサイエンスハイスクール) 事業報告

本年度、本校はSSH第IV期指定校となりました。IV期の研究開発目標は「海とエネルギーのまち柏崎から総合知を活用して課題を解決する国際性豊かな人材の育成」です。この目標達成のための目玉となる取組の1つとして、「韓国姉妹校の新道林高校との国際共同課題研究」が挙げられます。柏崎のキーワードである海やエネルギーは地球規模のテーマであり、地球環境やSDGsなど両校共通の研究テーマにより共同研究を行い、日常からオンラインにより意見交換やディスカッションをすることで両校の教育交流をさらに活発にしたいと考えています。

今年度は、7月の新道林高校の来日(日韓研究交流会I)は同校の都合により中止となりましたが、12月の本校の新道林高校訪問(日韓研究交流会II)は予定どおり行われましたのでご報告いたします。

## ■ 日韓研究交流会II(韓国研修) 12月19日(木)~21日(土)

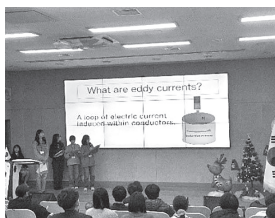
12月20日(金)午前、本校1・2年生14名と引率教員2名が、姉妹校関係を締結している大韓民国ソウル特別市にある新道林(シンドリム)高等学校を訪問しました。学術文化研究発表会や給食交流会など、様々な催事が行われました(下表)。

学術文化発表会では、本校2年生2グループ、1年生1グループが以下のテーマで研究発表を行いました(新道林高校は2グループが発表)。いずれのグループも訪韓前のリハーサル時よりも英語力やプレゼンテーション力が格段に向上しており、素晴らしい発表でした。

新道林高校の梁 禎純(ヤン ジョンソン) 校長をはじめ、関係の先生方との教育懇談会も行われ、本校側から、今後の両校の未永い交流および日韓共同課題研究の提案をし、新道林高校側からは、前向きに検討していきたいとの返事を戴きました。

### 12月20日(金) 8:20~13:30

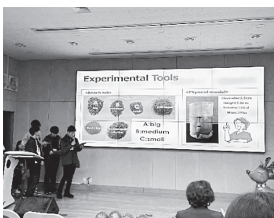
1. 歓迎式
2. 学校探訪
3. 学術文化研究発表会
4. 韓国文化体験(韓国結び「メドゥブ」作り)
5. 科学創意活動(黄金の液体)
6. 給食交流会
7. 親睦交流会(韓国の「双六」「ユノリ」、お土産交換など)



Cu, Alパイプ内を落下するNd磁石の運動(2年生)



エネルギーの確保と自然保護の両立(1年生)



土壌粒子の大きさと液状化の起こりやすさの関係(2年生)

ビジネスの世界では、個人のキャリアの8割は偶然によって決定されるといふ「計画的偶発性理論」に注目が集まっているとの記事を目にした。この理論を提唱したスタンフォード大学のクランボルツ教授によれば、好奇心・持続性・楽観性・柔軟性・冒険心を意識して行動していれば、自分に有益な

### \*\*\* 編集後記 \*\*\*

偶然を計画的に呼び込むことができるのと。柏高生のなかには、将来やりたいことが定まっていなくて悩む者もいるかと思うが、無理やり何かにこだわらざることを決めるか、あるいは、チャンスを見つけたら、好奇心を養い、たまたま遭遇した良い偶然を上手に役立てることで自分のめざす未来が見えてくるかもしれない。柏高生には充実した日々を送ってほしい。

(文責・中村)

### 各部活動の足跡

- 令和6年度全国総合体育大会
- 水泳部 2名
- 全国総文祭出品
- 写真部 個人1名
- 北信越大会出場
- ハンドボール部男子
- 陸上競技部 1名

- 【野球部】
- 第106回全国高等学校野球選手権新潟大会
  - 2回戦 11-0 小千谷
  - 3回戦 1-6 村上桜ヶ丘
  - 第151回北信越地区高等学校野球新潟県大会
  - 1回戦 3-10 県央工
- 【バスケットボール部】
- ◆男子
- 県総体 ベスト16
  - 2回戦 97-55 新発田南
  - 3回戦 110-61 高田農
  - 4回戦 57-68 新潟工業
  - 北陸バスケット選手権大会
  - 1回戦 76-78 小出
  - 県選手権大会 ベスト12
  - 2次ラウンド
  - 1回戦 74-52 小出
  - 2回戦 68-46 日本文理
  - 3回戦 66-97 新潟工業
  - 秋季上越佐渡地区大会
  - 第3位
  - 2回戦 153-25 糸魚川白嶺
  - ブロック決勝
  - 97-59 直江津中等
  - 決勝リーグ 52-92 佐渡
  - 55-58 関根学園
  - 83-33 高田
- 県U17リーグ戦
- N2リーグ 3勝2敗(3位)
- 96-43 上越総合技術
  - 47-76 関根学園
  - 54-66 東京学館新潟
  - 70-64 小千谷
  - 93-48 長岡大手
- ◆女子
- 県選手権大会 1次ラウンド
  - 2回戦 42-83 新潟南
  - 北陸バスケット選手権大会
  - 1回戦 67-55 新潟江南
  - 2回戦 41-118 新潟中央
  - 秋季上越佐渡地区大会
  - 2回戦 52-55 佐渡中等・柏崎翔洋
  - 県U17リーグ戦
  - N3リーグ②グループ
  - 3勝1敗(2位)
  - 59-56 帝京長岡
  - 60-62 中越
  - 77-50 TEAM98
  - 113-22 高田商業
- 【バレーボール部】
- 第77回全日本バレーボール高等学校選手権大会新潟県予選会
  - 1次ラウンド中越上越地区大会
  - 2回戦 0-2 小出
  - 秋季中越上越地区大会
  - 2回戦 0-2 糸魚川
  - 1・2年生大会
  - 2回戦 0-2 新発田農業・村上桜ヶ丘
- ◆女子
- 第77回全日本バレーボール選手権大会 県予選会1次ラウンド中越上越地区大会
  - 1回戦 1-2 高田
  - 秋季中越上越地区大会
  - 1回戦 2-0 柏崎翔洋中等
  - 2回戦 2-1 加茂暁星
  - 3回戦 0-2 帝京長岡
  - 5・7位決定戦 2-1 小千谷
  - 1・2年生大会
  - 1回戦 2-0 新潟
  - 2回戦 2-0 新潟明訓
  - 3回戦 0-2 巻
- 【サッカー部】
- 全国高校サッカー選手権大会新潟県大会
  - 2回戦 1-0 新潟東
  - 3回戦 0-10 北越
  - 秋季上越地区大会 第3位
  - 2回戦 6-2 新井
  - 準決勝 0-7 上越
- 【ハンドボール部】
- ◆男子
- 北信越選手権大会
  - 1回戦 12-36 小松工業(石川県)
  - 県秋季大会
  - 1回戦 17-34 巻
- ◆女子
- 1回戦 9-29 中越
- 【陸上競技部】
- 県高校1年生大会
  - 男子棒高跳4位 高橋明 3m10
  - 男子800m6位 池田直大 2分06秒74
  - 男子1500m6位 末崎拓海 4分27秒23
  - 男子400m8位 五十嵐一満 54秒22
  - 秋季上越・中越地区陸上競技大会
  - 女子走高跳2位 元井咲菜 1m50
  - 男子棒高跳4位 高橋明 3m70
  - 男子走幅跳4位 遠藤里生楓 6m54
  - 男子400mR5位 43秒97 松井奏/五十嵐一満/吉村維章/石塚守貴
  - 男子1600mR5位 3分35秒49 佐藤日/五十嵐一満/吉村維章/石塚守貴
  - 女子400mH6位 村山紗彩 1分13秒82
  - 男子棒高跳6位 徳永佑太 2m60

- ◆男子
- 男子100m7位 松井奏 11秒52
  - 男子110mH7位 保坂怜音 15秒93
  - 女子1600mR7位 大高心那/星野日和/元井咲菜/村山紗彩
  - 県選抜大会
  - 男子棒高跳3位 高橋明 3m80
  - 男子走幅跳4位 遠藤里生楓 6m54
  - 男子走高跳5位 阿部晴斗 1m80
  - 女子走高跳5位 元井咲菜 1m50
  - 北信越高校新人大会
  - 男子棒高跳8位 高橋明 3m80
  - 男子走幅跳13位 遠藤里生楓 6m49
  - 新潟県高校駅伝 14位
  - 2時間31分4秒
  - 池田直大/原佑輔/末崎拓海/小山恭士郎/柳涼介/土田陽向/小林修輔
- 【ソフトテニス部】
- ◆男子
- 秋季上越地区大会個人戦(ダブルス)
  - 3位 川端康介・新野蒼空
  - ベスト14 川田超太・原大智
  - 個人戦(シングルス)
  - 3位 川田超太
  - ベスト7 川端康介
  - ベスト16 新野蒼空
  - 県新人選抜大会
  - 個人戦(ダブルス)ベスト16 川端康介・新野蒼空
  - 団体戦 ベスト8
  - 県選抜インドア大会 個人戦
  - ベスト16 川端康介・新野蒼空
- ◆女子
- 秋季上越地区大会 個人戦(ダブルス)
  - 1位 森彩心・山崎美空
  - 2位 長部友香・飯田愛菜
  - ベスト8 石塚陽依・藍澤智花
  - 個人戦(シングルス)
  - ベスト8 森彩心・山崎美空
  - 県新人選抜大会
  - 個人戦(ダブルス)ベスト32 森彩心・山崎美空
  - 長部友香・飯田愛菜
  - 滝澤衣吹・高橋麻里也
  - 団体戦 ベスト8
  - 県選抜インドア大会 個人戦
  - ベスト16 森彩心・山崎美空
  - ベスト32 長部友香・飯田愛菜
  - 滝澤衣吹・高橋麻里也
- 【バドミントン部】
- ◆男子
- 秋季上越地区大会
  - <学校対抗戦>1回戦敗退
  - <ダブルス>
  - ベスト16 今井瑠希・徳長奨
  - <シングルス>
  - ベスト16 今井瑠希

- ◆女子
- <学校対抗戦> 1位
  - <ダブルス>
  - 1位 坂井涼風・前田凜
  - 3位 五十嵐祥子・池田結良
  - ベスト16 片桐芽依・小林子桜
  - <シングルス>
  - 1位 坂井涼風
  - 2位 前田凜
  - ベスト16 池田結良
  - <1年生シングルス>
  - ベスト8 郷愛歩
  - 県選大会兼全国選手権大会
  - 県予選会
  - <学校対抗戦>
  - ベスト8 3-2 新潟明訓
  - 2-3 新発田
  - <個人ダブルス>
  - ベスト16 坂井涼風・前田凜
  - 1回戦敗退 五十嵐祥子・池田結良
  - <個人シングルス>
  - ベスト16 坂井涼風・前田凜
- 【卓球部】
- ◆男子
- 1年生大会
  - <シングルス>
  - ベスト16 飯塚大貴
  - 3回戦進出 丸田蒼斗
  - 2回戦進出 伊比夏月・栗林優陽
  - 県ジュニア選手権大会
  - <シングルス>
  - 3回戦進出 飯塚大貴
  - 2回戦進出 田中琥太郎・池田健人・山崎奏人・山崎壮馬
  - 秋季上越地区大会
  - <学校対抗戦>5位
  - <シングルス>
  - ベスト20 飯塚大貴
  - ベスト28 田中琥太郎
  - 2回戦進出 飯塚大貴
  - 池田健人・丸田蒼斗
  - 県選抜卓球大会
  - <学校対抗戦> ベスト16
  - <シングルス>
  - 2回戦進出 飯塚大貴
- ◆女子
- 1年生大会
  - <シングルス>
  - 2回戦進出 伊比夏月
  - 県ジュニア選手権大会
  - <シングルス>
  - 2回戦進出 布施芽梨・猪俣都依
  - 秋季上越地区大会
  - <シングルス>
  - ベスト8 布施芽梨
  - ベスト12 猪俣都依
  - ベスト20 伊比夏月
  - ベスト28 吉田優重
  - 県選抜卓球大会
  - <学校対抗戦> ベスト16
  - <シングルス>
  - 2回戦進出 猪俣都依・伊比夏月
  - 初戦敗退

- 布施芽梨、吉田優重
- 【水泳競技部】
- 春季地区大会
  - 男子4×100m フリーリレー6位
  - 小林奏介・小林優太・宇佐美毅・村田蒼依
  - 県大会
  - 男子4×100m フリーリレー
  - 決勝進出
  - 小林優太・宇佐美毅・村田蒼依・小林奏介
  - 男子4×100m ミドレーリレー
  - 決勝進出
  - 小林優太・宇佐美毅・小林奏介・村田蒼依
  - 北信越大会
  - 2位 小笠原優樹 栗林英大
- 【山岳部】
- 11月 浅草岳登山
- 【テニス部】
- 上越地区新進大会
  - <男子ダブルス>
  - 3位 池田勇斗・中村伊吹
  - ベスト8 和田康宏・鈴木康友
  - <男子個人戦>
  - 浅利喬介 出場
  - 全国選抜大会一次予選
  - 男子団体戦
  - 2vs小千谷 3
  - 3vs長岡大手 1
  - 1vs三条 3
  - 秋季上越地区大会
  - <男子シングルス>
  - ベスト8 池田勇斗
  - ベスト16 中村伊吹
  - ベスト32
  - 永井奏、清水蒼生、鈴木康友、和田康宏、内山瑛太、若月優志
  - <男子ダブルス>
  - 3位 池田勇斗・中村伊吹
  - ベスト8 鈴木康友・和田康宏(県代表決定戦ベスト6)
  - ベスト16 内山瑛太・浅香瑛太
  - 県テニス選手権大会
  - <男子ダブルス>
  - ベスト16 池田勇斗・中村伊吹
  - 出場 和田康宏・鈴木康友
- 【弓道部】
- ◆男子
- 秋季上・中越地区大会
  - <団体戦>
  - 3位 柏崎A 2中(鑄直輝、小山颯清、松井涼輔)
  - 柏崎B 7中(白井太陽、太田一陽、池田恵都)
  - 柏崎C 13中(田中蒼人、藏部佑和、須藤悠仁)
  - <個人戦>
  - 第3位 藏部佑和 6中
  - 第5位 須藤悠仁 5中
  - 全国選抜県予選会
  - <団体戦>
  - ベスト16 12中(池田恵都、藏部佑和、須藤悠仁、白井太陽)
  - <個人戦>

- 3回戦進出
- 須藤悠仁、池田恵都
  - 2回戦進出 松井涼輔
  - 出場 白井太陽、鑄直輝、藏部佑和、小山颯清、田中蒼人
- ◆女子
- 秋季上・中越地区大会
  - <団体戦>
  - 柏崎A 5中(吉田萌笑、渡部詩音、丸山智子)
  - 柏崎B 3中(小林玲依、大橋めぐみ、長澤萌桜)
  - 柏崎C 3中(三宮亜美、川島沙月、佐藤彩心)
  - 全国選抜県予選会
  - <団体戦> 10中
  - 渡部詩音、丸山智子、吉田萌笑、小林玲依
  - <個人戦>
  - 2回戦進出
  - 丸山智子、小林玲依
  - 出場 渡部詩音、吉田萌笑、西澤怜生、佐藤彩心
- 【理数科学部】
- 第14回新潟県高等学校自然科学系クラブ中間発表会 参加
  - 柏崎市科学のえんま市 出展
- 【演劇部】
- 県総文祭
  - 地区予選(C)演劇部門
  - 優良賞 「Kawaii」生徒創作
  - 池田千歌・丸山宇乃 作
- 【書道部】
- 県総文祭 「美術・工芸、書道展」出品
  - 齋藤桜「臨 枯樹賦」
  - 新澤涼花「臨 晋祠銘」
  - 新田萌音「臨 興福寺断碑」
  - 廣川滯奈「江外帖より」
  - 柏崎地区高等学校美術・工芸、書道展「a展」出品
  - 齋藤桜「臨 枯樹賦」
  - 新澤涼花「臨 晋祠銘」
  - 新田萌音「臨 興福寺断碑」
  - 廣川滯奈「江外帖より」
  - 小湯結彩「臨 摹誌銘」
  - 渡邊みひろ「臨 雁塔聖教序」
  - 佐々木舞羽「臨 温泉銘」
  - 大道綾香「臨 牛欄造像記」
- 【写真部】
- 全国総文祭
  - (出品・参加)
  - 石田麻帆「むこうがわ」
  - 県総文祭 写真専門部展
  - 入選 海津和帆、羽鳥奈々子、松井愛花、大塚陽莉、目黒寿明、山崎希乃香、徳岡陽華、野崎愛悠
- 【吹奏楽部】
- 県吹奏楽コンクール
  - 高等学校Bの部 銀賞
  - 県アンサンブルコンテスト(高等学校の部)
  - 管楽5重奏 銀賞

- 代表取締役 高橋 武 (高43)
- 新潟県柏崎市大字畔屋九九一番地三
- 赤堀 洋 幸 (高53)
- 代表取締役 吉田 勝彦 (高29)
- 代表取締役 藤村 健夫 (高36)
- 公益財団法人 木村茶道美術館
- 創設者 (故) 木村重義 (旧中職10回)
- 理事長 (故) 山田明彦 (高18)
- 館長 石黒信行 (高21)
- 故郷を守る 医師 藤村 健夫 (高36)
- 柏崎総合医療センター内科

○ 東京柏会 会長 堀井 正人 (高28)

(事務局) 〒107-0052 東京都港区赤坂4-9-19 赤坂TOビル7F  
平山・流矢・白井法律事務所内 流矢大士(高32)  
tel.03-5474-0725/fax 03-5474-0726

○ 関西柏会 会長 中山 眞 (高20)

(事務局) 〒606-0001 京都市左京区岩倉大鷲町21-5  
山崎 学(高37) tel.075-724-3386

○ 新潟柏会 会長 山田 修 (高17)

(事務局) 〒951-8065 新潟市中央区東堀通13-3013  
斎川英子(高21) tel./fax 025-228-8826

全国同窓会名簿製作  
同窓会アドバイザー

株式会社 サラト

本社 〒170-0001 東京都板橋区北条宮の町一丁目七番地  
東京支社 〒114-0001 東京都荒川区西日暮里一丁目一八七番地  
TEL:03-3833-1631

赤堀 洋 幸 (高53)

代表取締役

〒945-0044 柏崎 市 扇 町 2 番 2 号  
F A X (02557) 241122  
TEL (02557) 241122

丸高建設株式会社

代表取締役 高橋 武 (高43)

新潟県柏崎市大字畔屋九九一番地三

最上屋

代表取締役 吉田 勝彦 (高29)

〒945-0044 柏崎 市 西本町一丁目三番二二号  
F A X (02557) 214155  
TEL (02557) 214155

故郷を守る 医師 藤村 健夫 (高36)

柏崎総合医療センター内科

公益財団法人 木村茶道美術館

創設者 (故) 木村重義 (旧中職10回)

理事長 (故) 山田明彦 (高18)

館長 石黒信行 (高21)